



## 本日〈9月6日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「我等の生業」
- ◆ 献立 洋食
- ◆ 卓話 ガバナー公式訪問  
国際ロータリー第2590地区 ガバナー 志村 雄治 様



写真提供 小池 将夫

## 司 会

加野 亮一 副幹事

## 点 鐘

赤堀伽寿一 会長

## 斉 唱

「君が代」「奉仕の理想」  
ソングリーダー 角野 弘幸 会員

## 四つのテスト

中野 真理 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

## ゲスト紹介

池田亜由美 様 (ゲストスピーカー)  
チェ・ギョンテ 様 (米山奨学生)

## 特別行事

## ◆入会式



新会員 網野 雅広 会員

2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

IMAGINE  
ROTARY

第2590地区 ガバナー 志村 雄治

会 長	赤 堀 伽寿一	会 計	長 野 毅
会長エレクト	田 中 龍太郎	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	金 森 欣 一	S A A	西 山 潔
副 会 長	伊 東 英 紀	副 S A A	植 田 清 司
幹 事	馬 場 佳 子	副 S A A	加 藤 仁 昭
副 幹 事	加 野 亮 一	クラブ会報	川 崎 典 子

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
 例会場 崎陽軒本店  
 URL <http://www.kanagawahigashi.com/>  
 E-mail [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

事務局 〒241-0014  
 横浜市旭区市沢町 772-8  
 TEL : 045-442-7131 FAX : 045-442-7978  
 創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日

◎米山奨学金贈呈



米山奨学生 チェ・ギョンテ 様

こんにちは、米山奨学生のチェ・ギョンテです。

先月、人生初のパラグライダーを体験しました。高いところが苦手なので、飛ぶ直前までやめようかと悩んでいましたが、いざ飛んでみるととても楽しく、もう一回飛んでみたいと思えるようないい経験でした。

このような、日本で、新しく、楽しい経験ができるのも、皆さまのおかげもあってやっていけていると思っています。これからも、新しい場所に行ったり、新しい経験をしていきたいと思います。初めてということでも怖がることなく、とことん前に進んでいきたいと思っています。ありがとうございます！

**幹事報告** 馬場 佳子 幹事

- ・『青森県大雨災害被災地支援』の協力依頼が地区より来ておりますので、3週にわたり募金箱を回覧致します。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ・OWOP協会 藤倉様よりスリランカの近況のメールが届きましたので、ご報告申し上げます。
- ・地区より、地区大会記念『ポリオ根絶チャリティーゴルフ大会』の案内が来ておりますので回覧します。
- ・本日、例会終了後に社会奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢の出席をよろしくお願いいたします。
- ・次週9/6(火)はガバナー公式訪問となります。9日(金)⇒6日(火)に変更になっており、9日(金)は休みです。お間違えないようよろしくお願いいたします。また、理事会につきましては第3週の9/16に変更をさせて頂きました。理事・役員の皆様、よろしくお願いいたします。

表紙の写真



「初夏」(7月頃)より咲き始める蓮(ハス)の花。東南アジア原産の多年性水生植物で、早朝に開花、昼には閉じる、優しい香りも好まれ香水にも世界中で愛されています。花言葉は「清らかな心」「神聖」、水上に咲く花が神秘的な魅力なのですね。

【写真提供 小池 将夫 会員】

**委員会報告**

R財団委員会 委員長 森永 健

9月のロータリーレートは\$1=139円です。財団の寄付額は日本円で25,020円になりますので、よろしくお願いいたします。

**出席報告**

渡邊 淳 出席委員

会員総数	49名	(30+19)名	
出席会員数	38名	(24+14)名	
出席率	86.36%		
ゲスト	2名	ビジター	0名
前回補正後	88.64%	前々回補正後	84.09%

**スマイルボックス**

西山 潔 SAA

赤堀伽寿一君 ①池田さん、卓話よろしくお願いいたします。②網野さん、入会おめでとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

石川正三君 お手元の「ロータリーの友」9月号14ページ、柳壇の欄をご覧ください。加野さんが三賞の一角、小山さんが佳作に入賞です。おめでとうございます。

月山 勇君 加野さん、金森さん、先日はご苦勞様でした。今のところ順調ですね・・・。

山本 登君 所用にて早退致します。

河野明光君 網野さん、入会おめでとうございます。永い付き合い合いを致しましょう。

飯田泰之君 いつもお世話様です。

山田正憲君 崔君、例会を楽しんで下さい。

馬場佳子さん 池田様、本日の卓話、よろしくお願いいたします。

茂木知子さん ~昼寝で大いびきをかくな~主人が町内会の仕事に行つてすぐ、めまいがしてだめだ、後はやってくれと帰ってきました。役員さんたちとの仕事を終え、様子を見るとベッドで大いびきをかいていました。私はびっくりして揺り起こしました。主人も私以上に驚いたのか飛び起き、脅かすと怒り出しました。昼寝で大いびきをかく方が悪い。

友添辰哉君 日曜日、国立競技場に永ちゃんの50周年記念ライブに行ってきました。かれこれ40年通っています。ヨロシク!!

中野真理さん 網野さん、入会おめでとうございます。

岡部雄一郎君 結婚記念日祝い、ありがとうございます。京都でご飯を食べてきました。妻には感謝!

加野亮一君 網野先生、入会おめでとうございます。待ってました。本日からよろしくお願いいたします。

池田広樹君 先週の親睦委員会、ご出席ありがとうございます。

清水茂夫君 池田様、本日の卓話、よろしくお願いいたします。

北村大輔君 本日、クラブフォーラムを開催致します。たくさんのご出席をよろしくお願いいたします。

川崎典子さん 池田亜由美様、卓話楽しみにしています。

西山 潔君 ①網野さん、入会おめでとうございます。これから楽しくロータリー活動に頑張りましょう。②ベ이스ターズ、まだまだ頑張ってます。最後までNo. 1を目指して下さい。③池田さん、本日の卓話、よろしくお祈りします。

9月2日	18件	32,000円
本年度累計		355,500円
年度目標進捗状況		-11%

## 草加せんべいとリファーマル

株式会社Asentiv Japan 代表取締役 池田亜由美 様  
(紹介者 長野 毅 会員)



この度は、貴重な機会をいただきまして、ありがとうございます。

Asentiv Japan 代表を務めております池田亜由美です。リファーマルマーケティングの研修組織 Asentiv を通じ「紹介」でビジネスと人生の両方を豊かにするメソッドを日本中に広げる活動をしています。

簡単に自己紹介させていただきます。

私は埼玉県草加市の出身です。草加には少しだけ有名なものがあります

.....何でしょう？

草加せんべい

稼業が草加せんべい屋をしています

実は父が 2770 地区 草加ロータリークラブの会長をしていました。現在は松原ロータリーと合併したようですが、ロータリークラブに所属して 40 年以上になるようです。

草加松並木への松や桜の植樹や、日本で三大汚染河川と悪名を取ってしまった綾瀬川の浄化活動をし、今では様々な魚が泳ぐ川に生まれ変わったり、草加公園に市民が野外コンサートなどができるステージやグラウンドを作ったようです。その記念碑に

書かれた「青年の広場」は、父の筆書です。後に、草加商工会議所 会頭にもなりました。また祖父は 草加市長を務めておりました。

地域の皆様に支えられ、地域の方々と共に街づくりをしてきております。

本日のテーマ「草加せんべいとリファーマル」  
私が社会にお役に立つために取り組んでいることと、実は私のバックボーンとのつながりを通じ「貢献」とは何か？そして、これらの可能性についてお話させていただきます。

リファーマルマーケティング

この創設者アイヴァン・マイズナー博士

世界の名だたるコンサルタントやマーケッター、コーチと同じくらい有名で権威ある方  
マイズナー博士のメソッドです

### ●リファーマルの秘密

ビジネスの拡大に「紹介」が役に立つ、ほしいビジネスパーソン→98%

戦略的・計画的に「紹介」を取り入れているビジネスパーソン→3%

なぜ、大きな差があるか？

「紹介」を学ぶところがないから

### ●Referral Institute

Asentiv は世界唯一の「リファーマル / 紹介」に特化した研修組織

世界 26 개국に広がっている

アメリカ (カリフォルニア) 設立され、現在、国際本部はスイス・アスコナ

### ●紹介の仕方

お客様の紹介が誰から来るか分かっているか？

いつ来ると予測できるか？

これらの質問が答えられなければ、「紹介」はたまたまもらっている、偶然流れてきた、受け身の状態。つまり棚ボタ

マイズナー博士の偉業はすべてを数値化したこと

91 個のコンテンツにまとめ、これを学べば自分で紹介を生み出し、コントロールできる

### ●Asentiv Mission

Amazing Business and Spectacular Life

壮大なビジネスと雄大な人生をつかむ、起業家コミュニティを創造します

共同創設者 Mike&Dawn 夫婦

地域貢献：Big Catレスキュー、交通事故遺児のサポート。森林伐採による自然破壊を止める活動等、事業とコミュニティの収益から毎年大きな寄付をしている

#### ●Working Smarter, Not Harder

疲れるまで働くのではなく、賢く働く

・・・我武者羅に働かず、賢く工夫して働き、できた時間の余裕を大切な人と過ごしましょう。それがリファーマーケティングの行きつくところ

・・・とマイズナー博士は言っている。

#### ●おかげ様で157年

自分たちでは抗えないことを、たくさん乗り越えてきた

大政奉還

明治維新

関東大震災

第二次世界大戦

東日本大震災

コロナショック

大戦中、食料が手に入らなかった

原料のコメも仕入れができない。つまり製造ができなかった

そんな矢先、工場の鉄材はすべて持っていかれ、鉄砲や戦車に作り替えられた

さらに追い打ちをかけるように、一通の通知が届く

「強制廃業命令書」

この通知が届いたせいで、弊社のみならず、草加にあったおせんべい屋さん200軒

すべてがなくなった、

つまり、業界がなくなってしまった

#### ●終戦

生きていくために・・・

草加の人には、おせんべいを創る技術が残っていた

#### ●原料調達

草加せんべい協同組合

#### ●草加せんべいの仕組み

分業制・・・得意や強みを活かす

●Emotionally Charged Connection ～思い入れのあるできごと  
なせ復興しよう！頑張ろう！と思えたのか？

ECCは、なぜその仕事をしているのか？ あなたを駆り立てるのは何か？ どのようにクライアントを助けているのでしょうか？

それがECC

#### ●三代目 池田岩松の思い

「命だけは助かった。これからは、お互いが助け合って共に生きることが重要

自分だけが元気では意味がない

仲間や業界が元気にしなければ、すたれてしまう」

子供のころに祖父から何度も聞いた記憶があるが、意味が分からなかった

今は、この言葉の意味の重みを痛感している

仲間と業界を元気にしていく！ その思いだけで仲間をたばね町を復興させた経緯がある

#### ●重要なのは・・・

仕組みと仲間

一人ではたどり着けない夢や希望に向かって、仲間の協力を得られる仕組み

#### ●リファーマーケティングとは・・・

リファーマー：紹介

マーケティング：価値を届ける活動

#### ●リファーマーネットワーク

価値を届けるための、あなたのチームを作ること

仕組化する

最も強いリファーマーパートナー 10数人構築できると、一生涯紹介でビジネスを回すことができる

#### ●大切なのは・・・

どこで？ ではなく 誰と？ が大事

#### ●リファーマーマーケティングとは

「人はあなたがしていることを買うのではなく、あなたが信じている理由を買う」

あの人はお金のために仕事をしていると思われる、大切なひとを紹介してくれない

「なぜ？」の本質の部分がわからないと、人は人に寄らない

#### ●Asentiv Japanの広がり

8都市で展開中

#### ●Emotionally Charged Connection Of Ayumi

Lift Up

リファーマーマーケティングに携わって10年

10年前に離婚。自分で決めた離婚であったが、とてもつらくて、先が見えない不安。どん底を味わっていた

温かく祝福してくれた仲間には個別に報告

友人の一人が、「How Can I Help you?」 手を差し伸べてくれ

BNI Japanに入社することになり、リファーマーマーケティングの世界を知った。そこから私の人生が変わった

私を「Lift Up」してくれた 支え上げてくれた  
人が人に寄り添うことで、人生が大きく変わる経験を私自身が  
体験した

今度は私が、周りの人を「Lift Up」する番！  
この仕組みは、被災地の復興支援になる！地域活性や、経済活  
性になる！と確信  
人は究極のことが出来わくと、必ずアナログに戻る  
「人の紹介」はまさしくアナログ手法

150年間で何度も、何度も自分たちではあらがえないことに直面  
し、そのたびに乗り越えてきた先人の経験と知恵を知っている  
私だからこそ  
伝えられることがあると思っている。

●最後に・・・  
貢献には様々な形があると思う

自分では到達出来ない夢や希望に向かって進むために、周りが  
力を貸すこと  
リファーマーケティングは、周りの方のお力をお借りでき  
る仕組み

ロータリークラブ様が求めるロータリーのすべてとは、より寛  
容で、より他人の良さを認め、より他の人と親しく交わり、助  
け合い、そして人生の美しさと喜びを伝えあうこと

その一つの形として、存在する「価値を届ける活動」だと考え  
ます。

ご清聴ありがとうございました。

## 第1回社会奉仕クラブフォーラム開催

9月2日（金）例会終了後、第1回クラブフォーラム（社会  
奉仕）が開催されました。



## 神奈川区少年少女ソフトボール大会開催

青少年奉仕委員会 委員長 角野 弘幸

8月27日（土）、当クラブが協賛した「第72回神奈川区少年  
少女ソフトボール大会」の開会式に来賓として出席して参りま  
した。

前日までは天候が心配でしたが、当日は晴天に恵まれ、無事  
開会式が行われました。

来賓には、神奈川区長の日比野政芳氏をはじめ、各自治会長  
が招待されていました。

開会式が終わると第一試合の両チームの試合前練習があり、  
自治会長による始球式の後、プレイボールとなりました。試合  
開始のころにはだいぶ気温も上昇し、守備の時間が長くなった  
場合には、「給水タイム」を設けるなどして選手の体調に配慮  
しながら運営をされていました。

子どもたちの真剣なプレイを観て、「協賛してよかった  
なあ」と感じました。



## ロータリーニュース

R I 会長からのメッセージ

2022年8月

私たちは皆、違う道を歩んで  
ロータリーの一員となりました。  
父親がロータリアンだったから  
入会した人もいます。例会に出席  
するようにと雇用主に頼まれた為  
に入会した人もいます。米国最高  
裁判所の判決によって入会が可能  
になったから入会した人もいます。  
それでも、全員に共通する入会  
理由がひとつあります。招待され  
たから、です。

私たちの想像力を解きはなち、どんなことでも可能であるこ  
とを教えてくれる招待状。私たち一人ひとりが、この招待状を



誰かに贈ることができるのです。

地域社会全体を見渡し、将来のリーダーを見つけるのだと思うと心が畏敬の念にふるえます。そういうとき、自分と似ている人を誘おうと思ってしまいがちなものです。一見まったく違うように思える人びとも私たちの価値観を共有していて、同じ才能を発揮することができるのだと思いたるのには特別な才覚が必要ですから。

ロータリーは、組織全体の多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) を推進するために、今こそ次の一歩を踏み出すべきです。

皆が自分もロータリーの一員であると感じられるような体験を大切にするとするのは、単に会員層を多様化するだけの話ではありません。例会やイベントを腹を割ったオープンな話し合いの場にし、会員たちが自分は求められていると感じられて安心できる場所になくしてはならないのです。そのためには、入会の障壁を取り除き、インクルージョンのために扉を開かなくてはなりません。私たちの価値観は今後もロータリーの強みでありつづけます。それに、卓越性が求められるロータリーでは会員の高い基準を維持する必要があります。

全員がロータリー全体で DEI を推進することを心に誓い、尽力していると私は信じています。これはロータリーの最も深い伝統に根ざしており、これから数十年にわたってロータリーが活気にあふれた重要な団体でありつづける未来を保証してくれるものです。

数年前、ロータリー理事会は 2023 年までに女性会員の割合を 30%にするという野心的な目標を設定しました。もうあと 1 年もありませんが、この目標を達成し、超えることができると私は信じています。

ロータリーはあらゆる大陸、文化、信条から指導者を擁立するべきです。若い世代や若い思想家に、これまで以上に大きな役割と責任を担ってもらうべきです。そして、長年活動してきた会員と同じく、新会員の声にも熱心に耳を傾け、敬意を払うべきです。

ヒューストン国際大会では、宇宙飛行士から宇宙探査の話の話を聞きました。1960 年代にアメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディが「実現が容易だからではなく、困難なことだからこそ、月にも行くし他のことにも挑むのだ」と宣言し、夢を見ようと世界に呼びかけたことに思いを馳せました。

ロータリーが DEI に全面的にコミットし、野心的な会員目標を達成することは、月面着陸ほどあり得ないことだと思われるかもしれませんが、しかし、行動人が大きな目標に取り組むとき、全力で目標を実行することを私は知っているのです。

ジェニファー・ジョーンズ  
2022-23年度会長

#### 本が読めるのは何よりも素敵な贈りもの

今年 4 月、国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長がグアテマラ高地の農村にある小学校を訪れたときのこと、「この国の大統領になりたい人は誰？」と尋ねると、生徒たちの手が一斉に上がりました。ロータリーが支援する読書プログ

ラムが村で始まる前は、生徒たちが 2、3 年で退学してしまうことがよくあったそうです。

「読書は私たちの社会を変えるでしょう。読書は無知を克服するための強力な手段です」と、校長のヴィルマ・ニゼス・モレイラさんは話します。学校では通常スペイン語で授業が行われますが、グアテマラでは約 25 の言語が話されており、それらの地域的な言語で書かれた教材はほとんどありません。

グアテマラ識字プロジェクトは 25 年にわたり、読書率の向上に取り組んできました。オハイオ州出身の兄弟、ジョー・バーニンガーさん (パスウェイズ・ロータリークラブ会員) とジェフ・バーニンガーさんは、1997 年、図書がないグアテマラの学校で英語教師としてボランティア活動をしていました。二人は、それを解決するためのプロジェクトを立ち上げたのです。本が届いた日には盛大なお祝いが行われました。近くでボランティアをしていた歯科医のロータリアンが騒ぎを聞きつけ、何事かを尋ねました。事態を知った彼は、「ロータリーにぴったりのプロジェクトだ」と言ってくれたそうです。

グアテマラのロータリアンは、ほかの学校での読書プログラムも支援しており、1997 年以来、ロータリー財団は 48 件、総額 650 万ドルの補助金を識字率向上のために提供してきました。これまでに 90 地区、800 近くのクラブが参加しており、多クラブ、多地区合同の草の根プロジェクトとしては、ロータリーで最大級のものとなっています。この活動は、米国の非営利団体「Cooperative for Education」からも支援を受けています。「ロータリーの推進力と熱意があればこそ」と話すのは、Cooperative for Education のパートナー開発担当ディレクターで、パスウェイズ・ロータリークラブの会員でもあるハワード・ロブさんです。

最初の教科書プロジェクトから、コンピューター室の設置、奨学金、書籍の提供、教師研修など、活動は広がっています。

学生は教科書のレンタル料を支払い、そのお金は回転資金に回され、5 年後に教科書を交換するために使われます。「ロータリーの寄付が種となり、学校は自分たちで貯めたお金で教科書を買って換えることができます」とロブさん。

村の学校のモレイラ校長は、奨学金で大学に進学した元生徒を振り返ります。その生徒は、ノーベル賞を受賞したパキスタンの活動家、マララ・ユサフザイさんについての本を読んだそうです。「現在、この生徒はマララさんのように大きく成長することを望んでいます」と彼女は言う。「読書が彼女の人生を変えたのです」。

ロータリーニュース

#### 次回〈9月16日〉の予定

「我が国の障がい者雇用の現状とショコラボの学び」

(株)ショコラボ 代表取締役会長、

一般社団法人 AOH 代表理事、会長 伊藤 紀幸 様

(紹介者 馬場 佳子 会員)